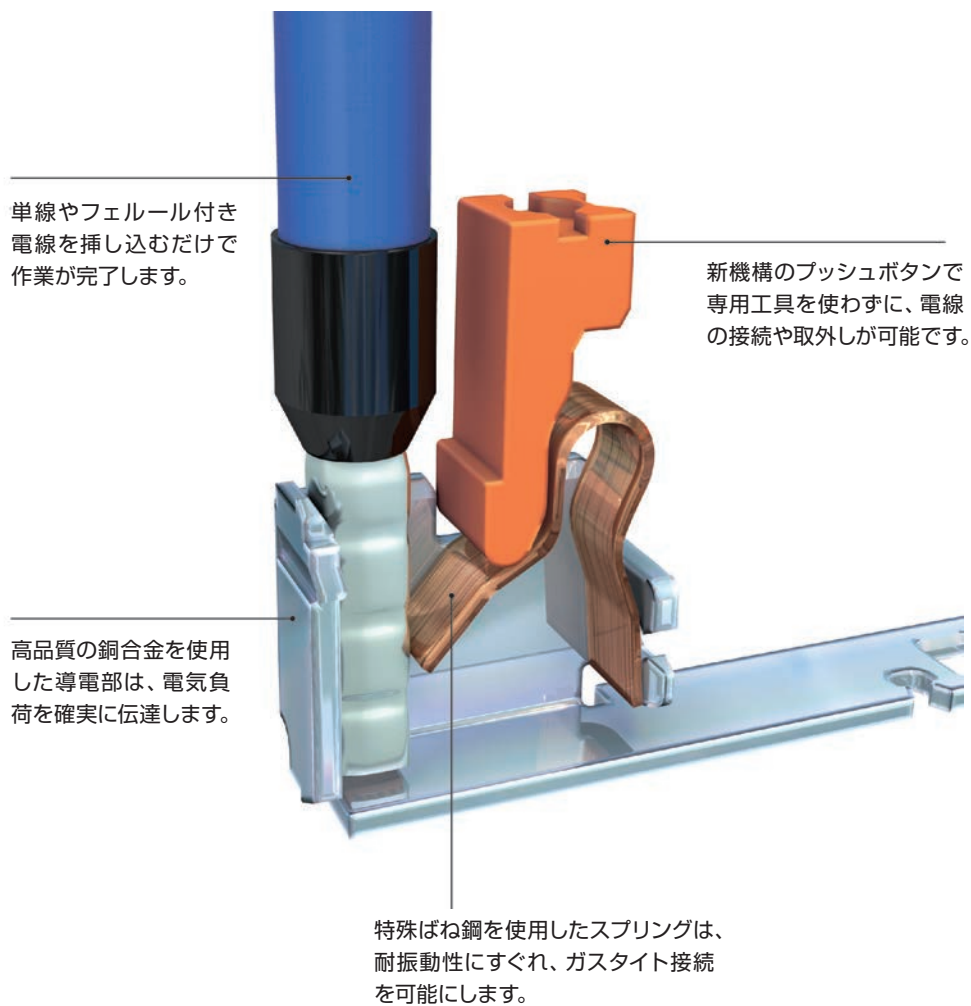


# Push-in接続技術



## 規格情報・試験情報

フエニックス・コンタクトのPush-in式端子台は、IECの端子台規格に基づいた試験、評価を実施しており、ULをはじめ、世界中で多くの認証を得ています。

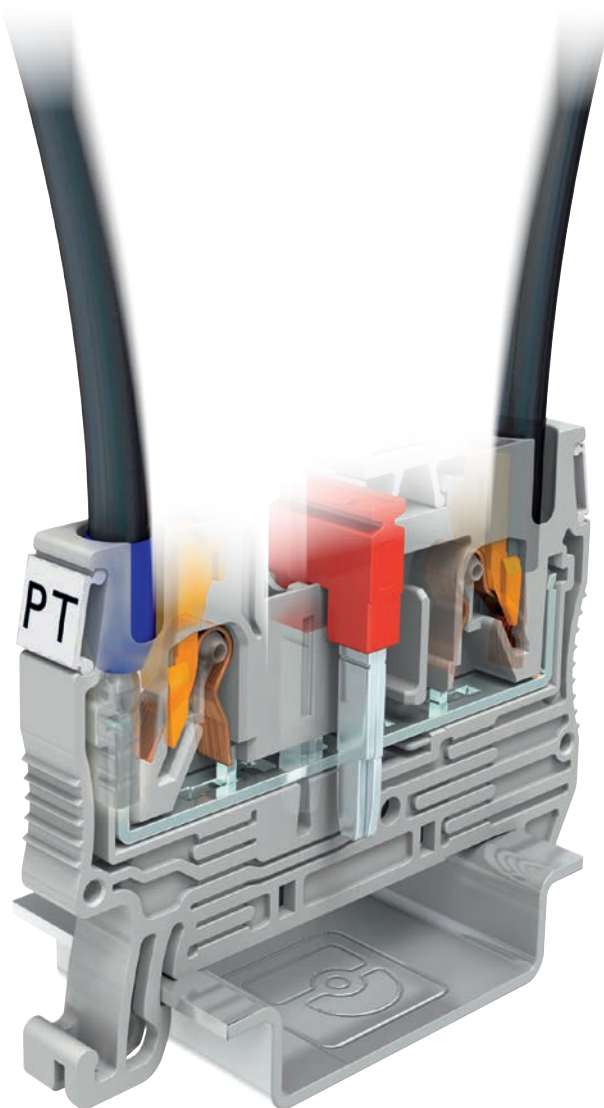
- ・ 端子台の国際規格：IEC 60947-7-1/ -2
- ・ 端子台の国内規格：JIS C 8201-7-1/ -2
- ・ 各国の準拠規格例：UL、CSA、IECEE CB Scheme など



端子台の規格、特殊試験などの詳細情報は『CLIPLINE テクニカルガイド』をご覧ください。



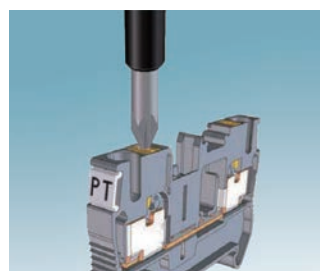
# Push-in式端子台 PTシリーズ



電線の挿込み力を従来の  
同等品と比べ50%削減！



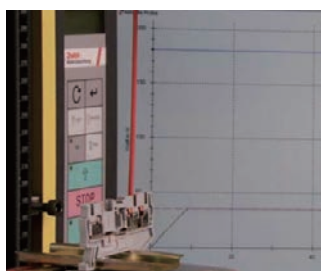
単線/フェール付き撚線を  
ずっと押し込めるPush-in接続。



専用工具不要で  
裸線の接続も簡単です。



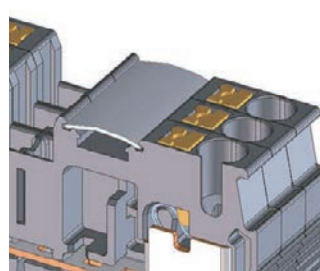
工具レスで狭い場所でも  
接続が容易です。



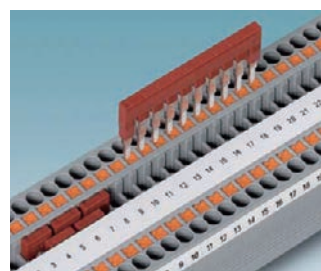
IEC規格の500%の  
引張強度を確保！



安全で操作性に優れた  
プッシュボタンを採用。



市販の記名板（9.5mm幅）が  
使用可能です。

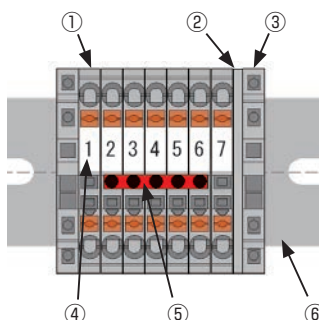
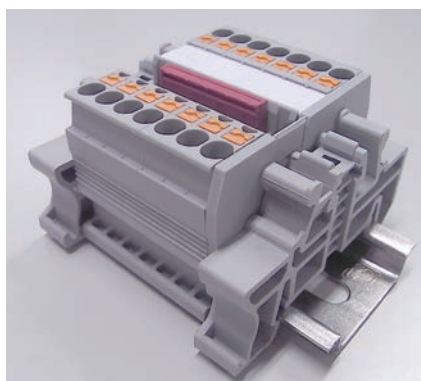


ブリッジバーで  
すばやく確実な渡りが可能です。

# 基本情報

## 部品構成

端子台を組み立てる際は下図を参考にいただき、関連部品のページをご参照の上お選びください。

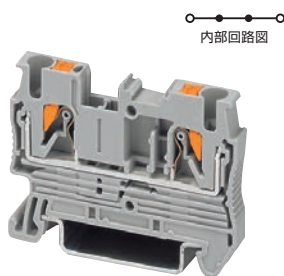


基本的な部品構成  
※上図は当社専用組立端子台ソフト  
「PROJECT complete」で作成

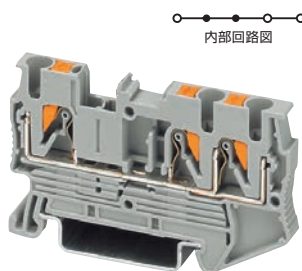
| No | 製品部     | ページ              |
|----|---------|------------------|
| 1  | 端子台     | 各仕様ページ           |
| 2  | 終端板     | 各仕様ページ           |
| 3  | 終端止め    | P.49             |
| 4  | マーキング   | P.46 ~ 48        |
| 5  | ブリッジバー  | P.44 ~ 45、各仕様ページ |
| 6  | DIN レール | P.52             |

## 基本種類

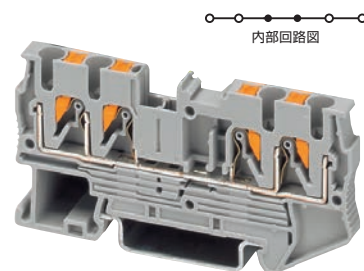
電線接続孔に1つの電線を挿入することを基本としているため、3つの種類をご用意しています。  
使用条件に合わせてお選びください。



2線式 (1対1)



3線式 (1対2)  
※ 当社呼称: TWIN

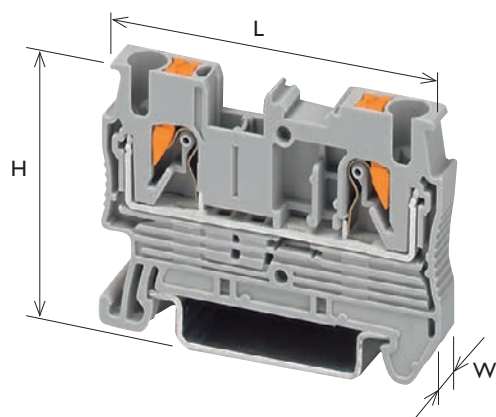


4線式 (2対2)  
※ 当社呼称: QUATTRO

○— : 電線接続孔  
●— : ブリッジバー接続孔

## 製品サイズ

各端子台の仕様が記載されているサイズ記号についてご説明します。



## 型式説明

各端子台の型式についてご説明します。

### PT 2,5-TWIN

無し : 2線式  
TWIN : 3線式  
QUATTRO : 4線式

電線の公称断面積

PT : Push-in式端子台

# Evolution to Push-X

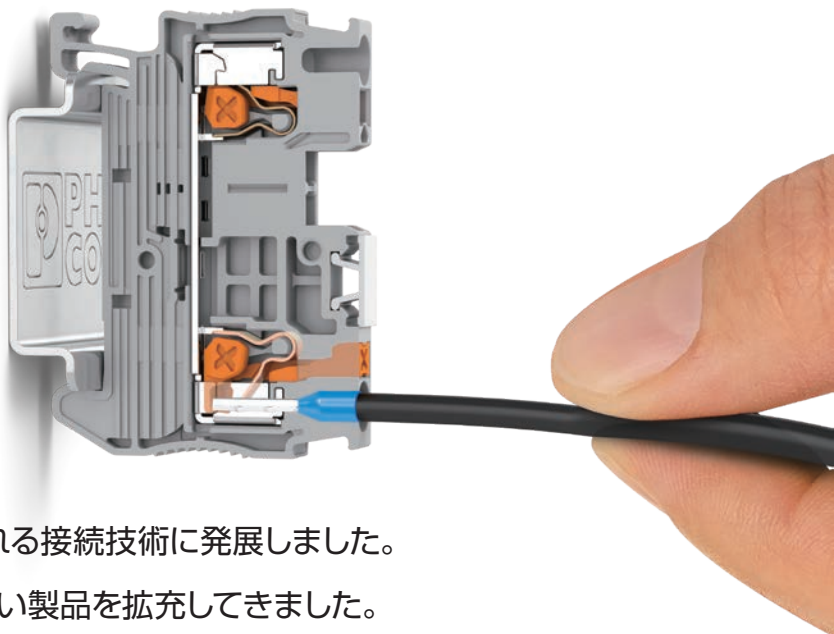
革新的な接続技術でお客様に貢献する。

当社の端子台への情熱は、Push-inからPush-Xへ進化を続けます。

新しい接続体験を

**Push-X Technology** 

Designed by Phoenix Contact



Push-in接続はこの15年間で、世界中で使用される接続技術に発展しました。

“Push-inのパイオニア”として、当社は毎年新しい製品を拡充してきました。

2023-2024年、Push-in式端子台を進化させたPush-X式端子台をリリースしました。

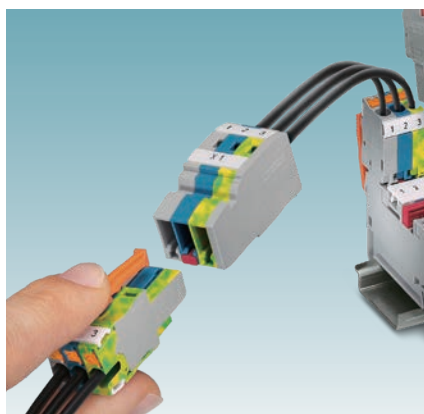
進化した新しい接続技術“Push-Xテクノロジー”を体験してみてください。



**2009**

**PT端子台**

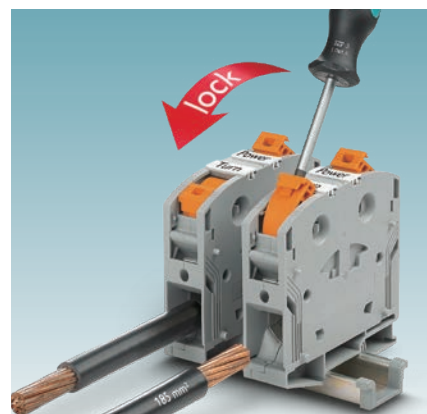
プッシュボタンを搭載  
Push-inは業界のトレンドへ



**2010**

**PT-COMBI**

PT端子台をコネクタ化  
現場での配線工数削減



**2015**

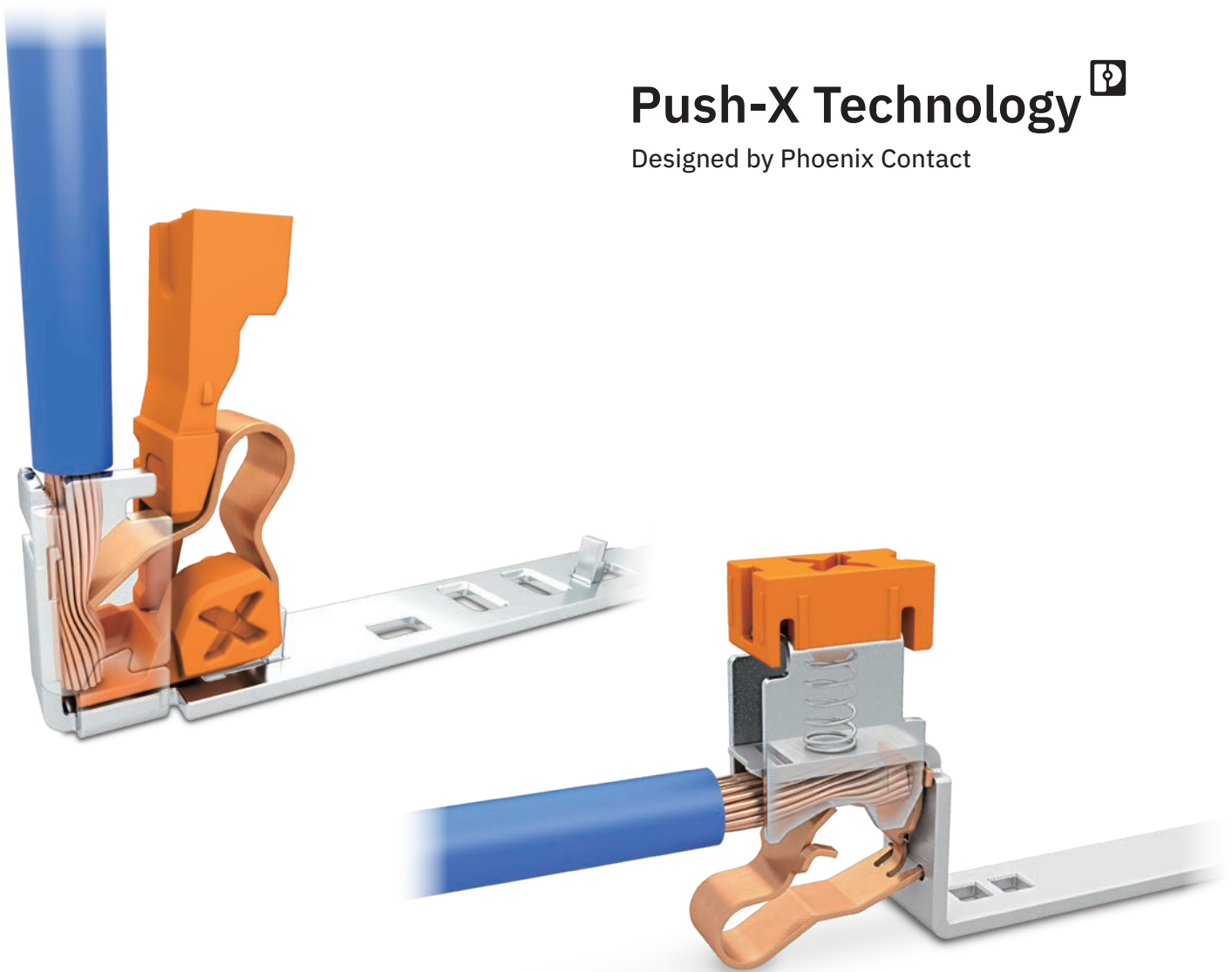
**PTPOWER**

パワーターン機構で  
大電流接続を実現

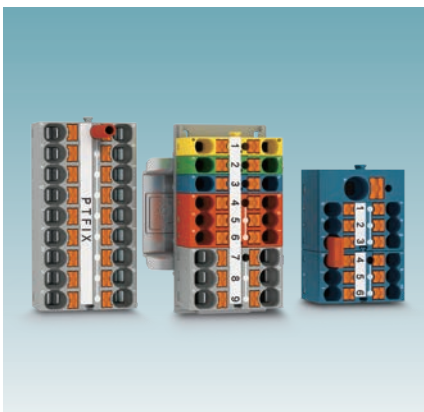


# Push-X Technology

Designed by Phoenix Contact



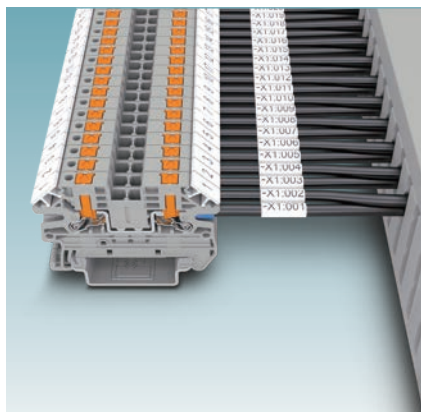
撚線の場合はフェルールの使用を推奨しております。  
フェルールを使用せず裸線で使われる場合は、  
弊社にご相談ください。



## 2017

### PTFIX

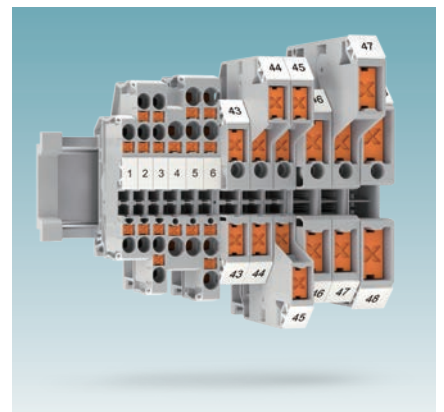
新コンセプトのブロック型  
コモン（分岐）端子台



## 2021

### PTV

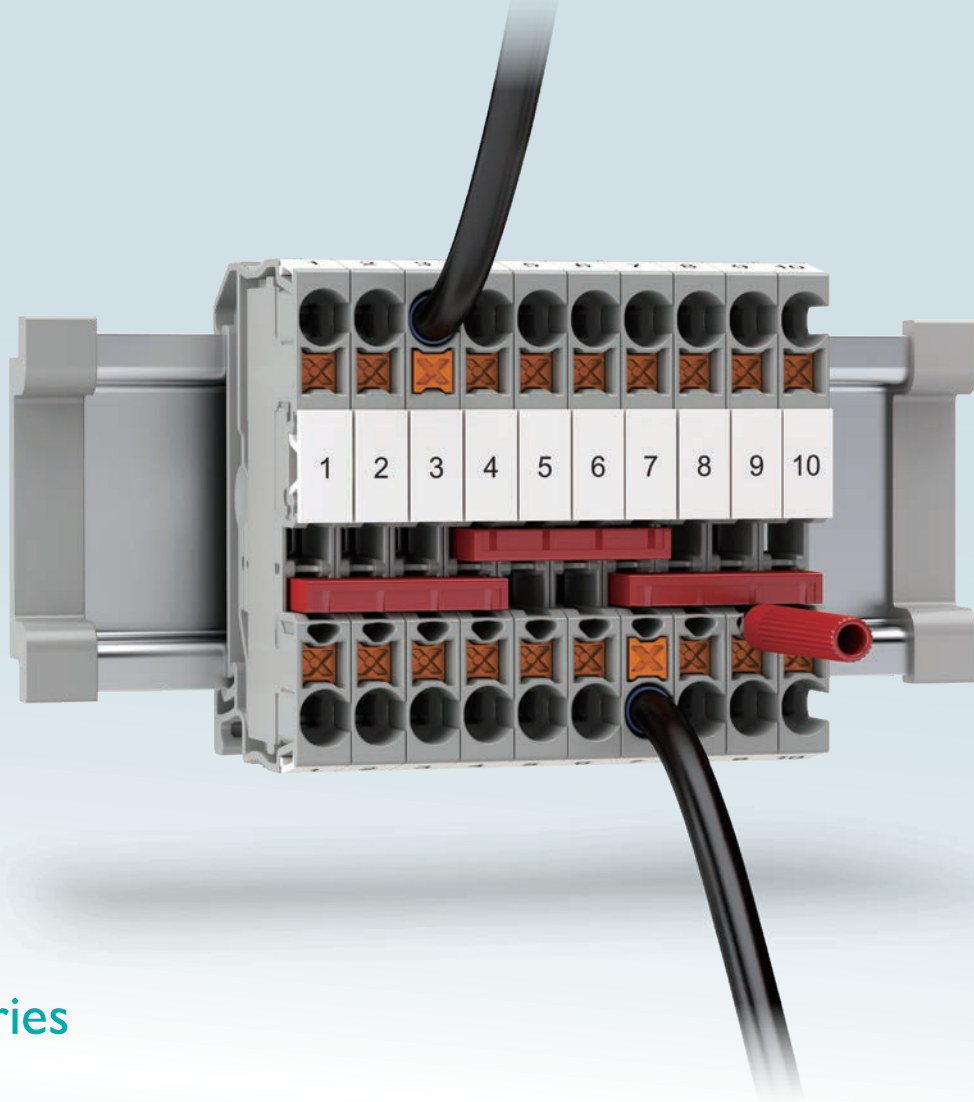
業界初のPush-in式  
側面接続端子台



## 2023

### Push-X端子台

Push-inテクノロジーの進化  
新しいPush-Xテクノロジー

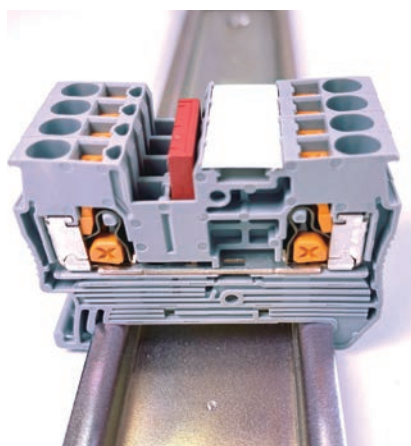


## XT series

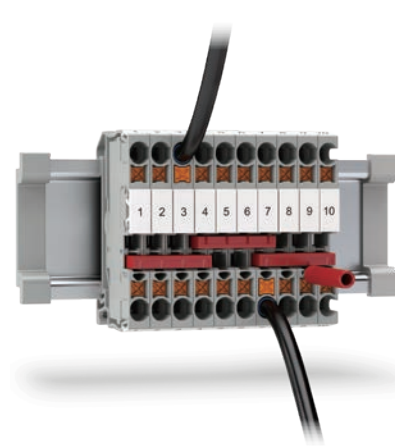
### ● Push-Xテクノロジー 特長



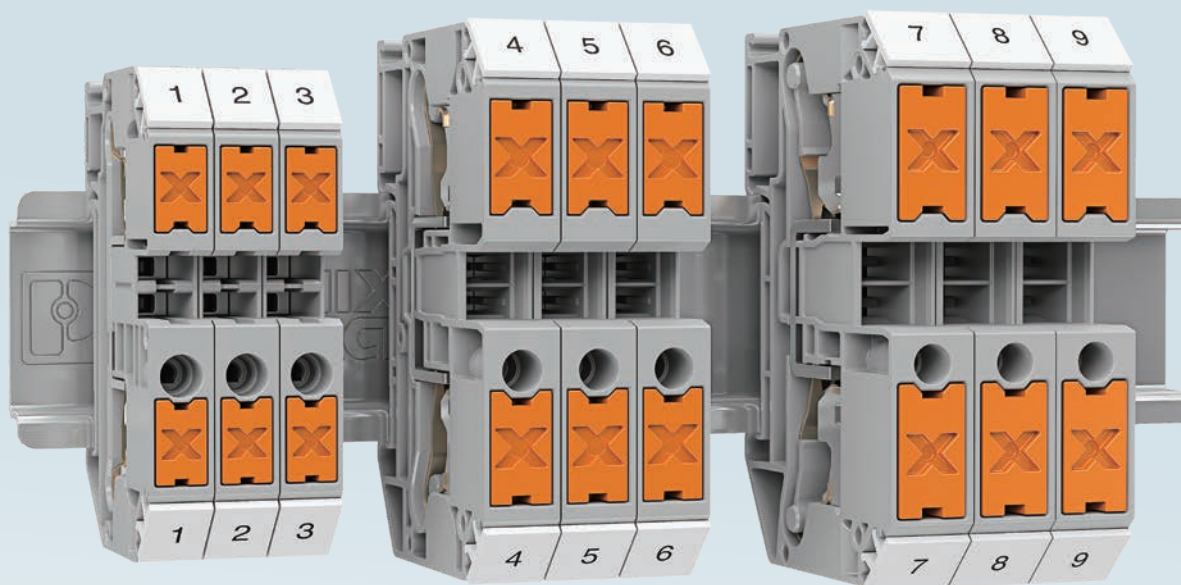
専用工具不要でプラスドライバーでも作業が可能



専用のマーキングだけでなく市販のマーキング (9.5mm幅) が使用可能

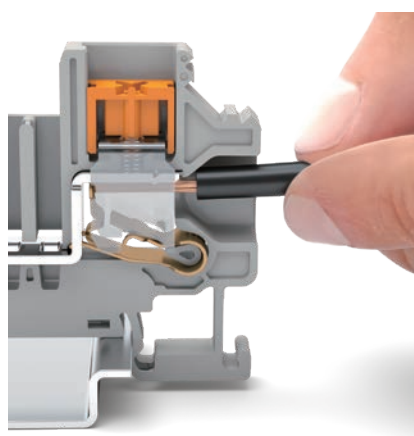


従来のPush-in式端子台PTシリーズとマーキングやブリッジバーなどのアクセサリが共通

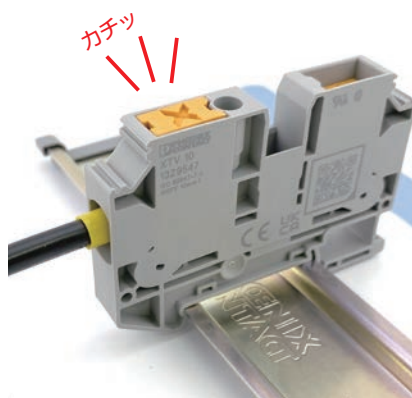


## Push-X Technology<sup>®</sup>

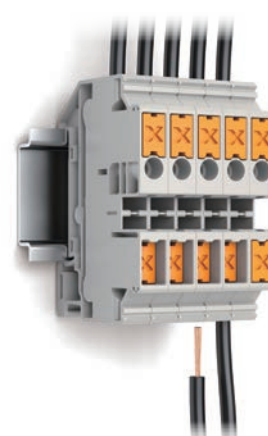
Designed by Phoenix Contact



プリテンションされた構造で電線の挿込み力を従来の同等品と比べて50%以上削減 ※当社調べ

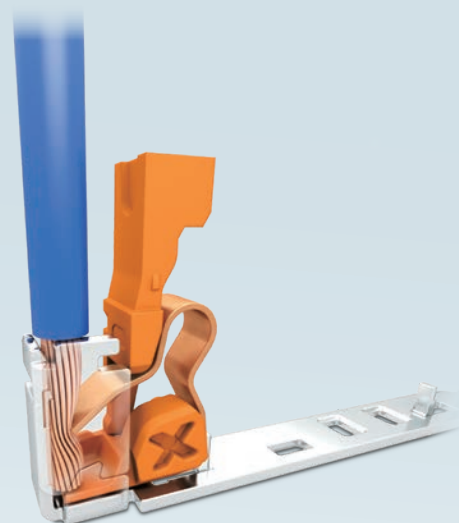
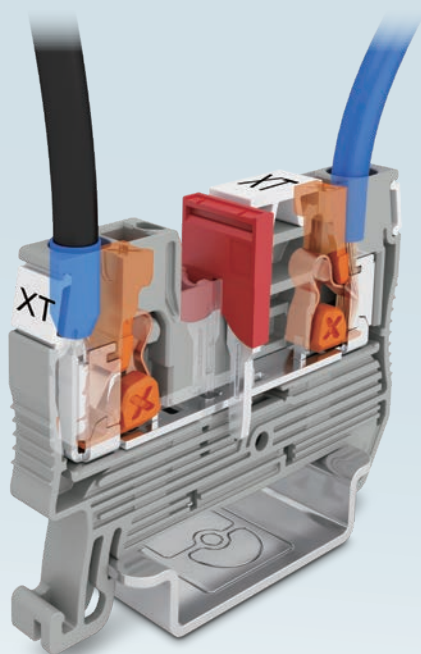


カチッという音で配線が完了したことを実感

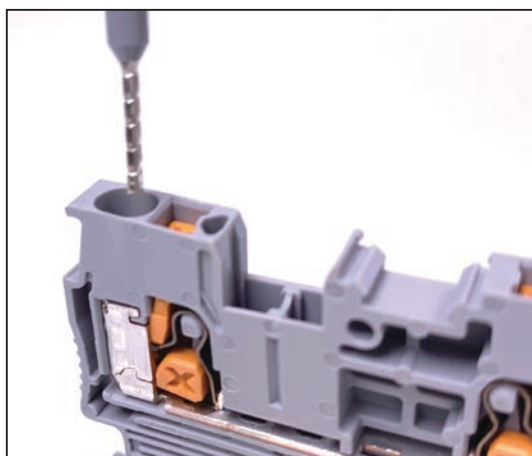


配線時には視認性の高いオレンジ色のボタンが稼働し、目視で接続確認



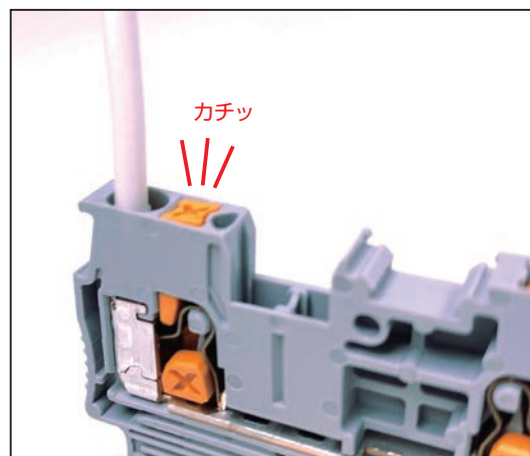


## ● 配線手順



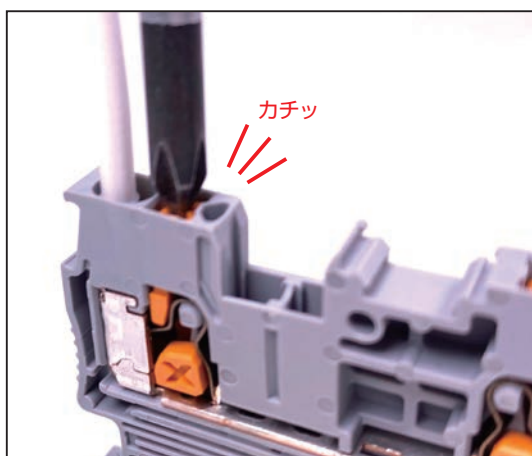
### 1. 接続

プリテンションされた挿入口に電線を奥まで入れる



### 2. カチッ

カチッという音で配線が完了したことを実感



### 3. プッシュ

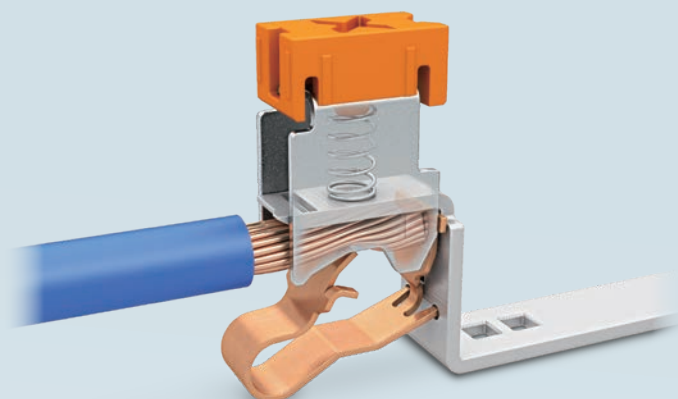
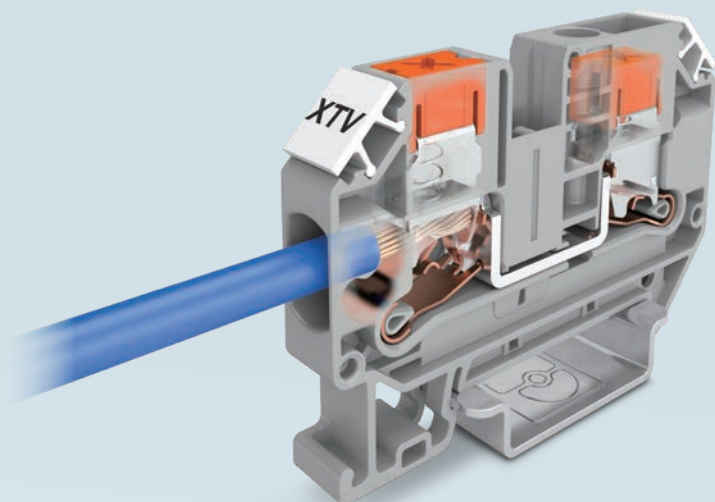
ボタンがロックされるまでしっかり押し込む  
専用工具不要でプラスドライバーでも作業可能



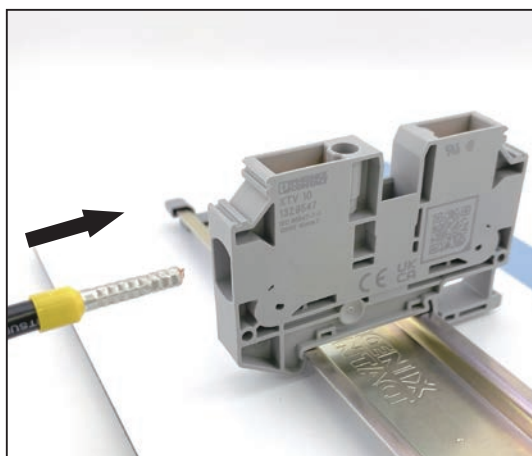
### 4. リリース

ボタンがロックされていることを確認



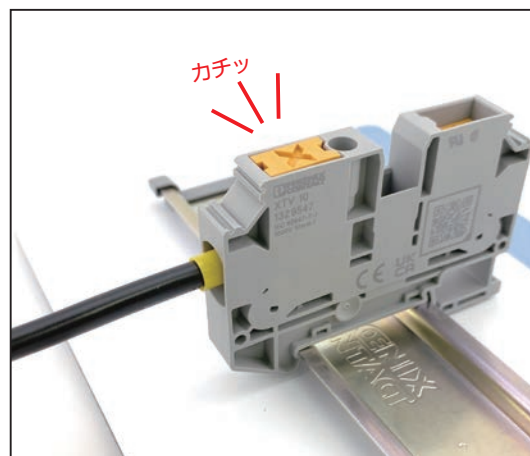


## ● 配線手順



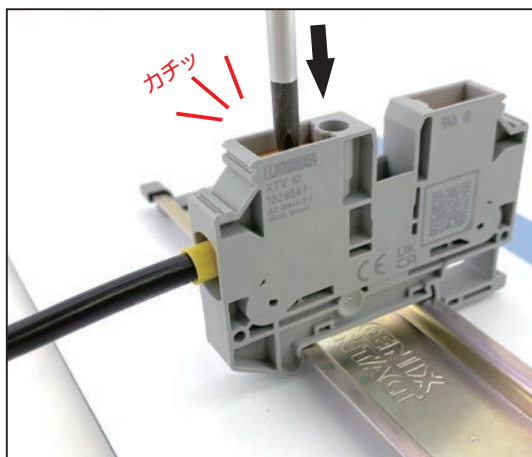
### 1. 接続

プリテンションされた挿入口に電線を奥まで入れる



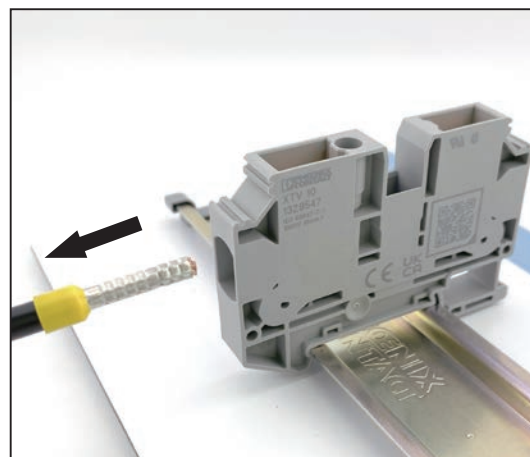
### 2. カチッ

カチッという音で配線が完了したことを実感



### 3. プッシュ

ボタンがロックされるまでしっかり押し込む  
専用工具不要でプラスドライバーでも作業可能



### 4. リリース

ボタンがロックされていることを確認